

岐阜県消防学校 土砂災害対応訓練場概要

平成27年10月 岐阜県消防学校の屋外訓練場（旧水防訓練場南）に、この度土砂災害に対応するための実技訓練を実施できる土砂災害対応訓練場を整備しました。

本年度は、「消防団員幹部教育指揮幹部科 現場指揮課程」「岐阜県緊急消防援助隊訓練」「消防職員専科教育警防科第19期 土砂災害対応訓練」において既に使用し、来年2月には、「消防職員専科教育 特殊災害科」におきましても使用予定となっております。

今後は、消防学校教育課程はもとより、県下消防本部様の多くの職員方々の教育訓練にぜひご活用ください。

1 訓練施設整備目的

- (1) 消防職団員に対し、近年多発する大規模な土砂災害現場における基礎知識及び安全に配慮した迅速、確実な救助活動要領を習得させる。
- (2) 消防職団員に対し、構内土砂崩壊現場における救助技術の一つである、トレンチレスキューの手法を学び、土砂災害にける掘削作業に応用できる基礎を習得させる。

2 実施可能な訓練内容

- (1) トレンチレスキュー実技訓練
- (2) 土砂災害想定訓練
- (3) 生き埋め検索訓練

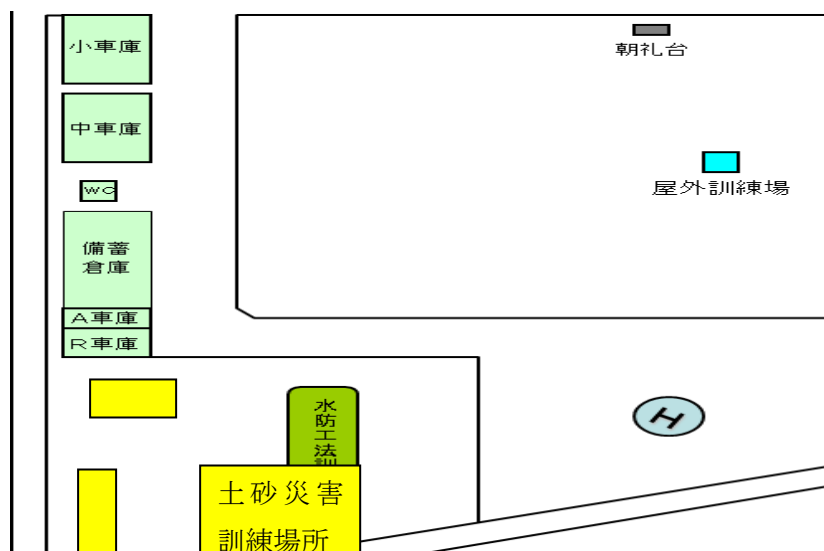


南西側より全体を撮影



消防職員専科教育「警防科19期 土砂災害訓練」 消防団員幹部教育「指揮幹部科 現場指揮課程」

3 訓練施設場所



面積 15m×15m

既存の築堤の一部を利用し、ブロックで囲みその中に土砂流出、ぬかるみ、流木などのしょうがいがある状況から救助救出訓練ができるよう整備。

土砂災害訓練用 保有資器材

コンパネ (グラウンドパット用)	12 枚	ブルーシート	3 枚
パネル (トレンチ用)	8 枚	箕	10 個
単管、ジャッキベース	1 式	検索用棒 (検索用)	10 本
レスキューサポート	1 式	大ハンマー	1 本
はしご (トレンチ進入用)	2 梯	マット型空気ジャッキ	1 式
送排風機	2 基	地中音響探知機	2 基
酸素可燃性ガス警報器	2 機	フルSKED	2 個

ハンマー（トレンチパネル用）	1本	バスケット担架	2個
ショベル	剣15本 角5本	指揮本部運営資機材	指揮版等一式
釘（長さ65mm）	100本程度	無線機（トランシーバー）	20基
長ロープ（20m程度）	20本	ダミー（土砂用）	2体
杭（自己確保設定用）	7本	バール	3本
マーキング用スプレー	3本	拡声器	5基
4×4角材	4本	カラビナ	小×20 大×8
とび口（長とび）	10本	土嚢	20

なお、訓練準備等に関して、重機の使用が必要な場合があります。（学校保有なし）
 訓練場使用につきましてのお問い合わせは、岐阜県消防学校までご連絡ください。